



2025年7月31日

各 位

会 社 名 日華化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 江守 康昌
(コード番号 4463 東証スタンダード・名証プレミア)
問合せ先 取締役執行役員 管理部門長
澤崎 祥也
(TEL 0776-24-0213)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）

当社は、2024年7月31日に「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」について公表し、中期経営計画「INNOVATION25」で掲げる重点項目に関わる施策を実行しております。また、継続的に中長期的な企業価値向上を図るべく検討を重ねております。

2025年7月31日の取締役会において、当社の資本コストや資本収益性を示す指標について現状分析・評価を行い、PBR 改善に向けた具体的な取り組みをアップデートいたしましたので、その内容を別紙のとおりお知らせいたします。

資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について

アップデート

2035年 中長期グループ成長シナリオ

- 2024年7月に「中長期グループ成長シナリオ～資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について～」を策定
- 次期中期経営計画は、2026年2月に公表予定

2035年までに目指したい姿（現状2024年）

売上・利益面での成長に加え、
「ROE=安定的に10%以上」を重点目標とし
株主還元策と併せて投資家の皆様の期待に応えて行く

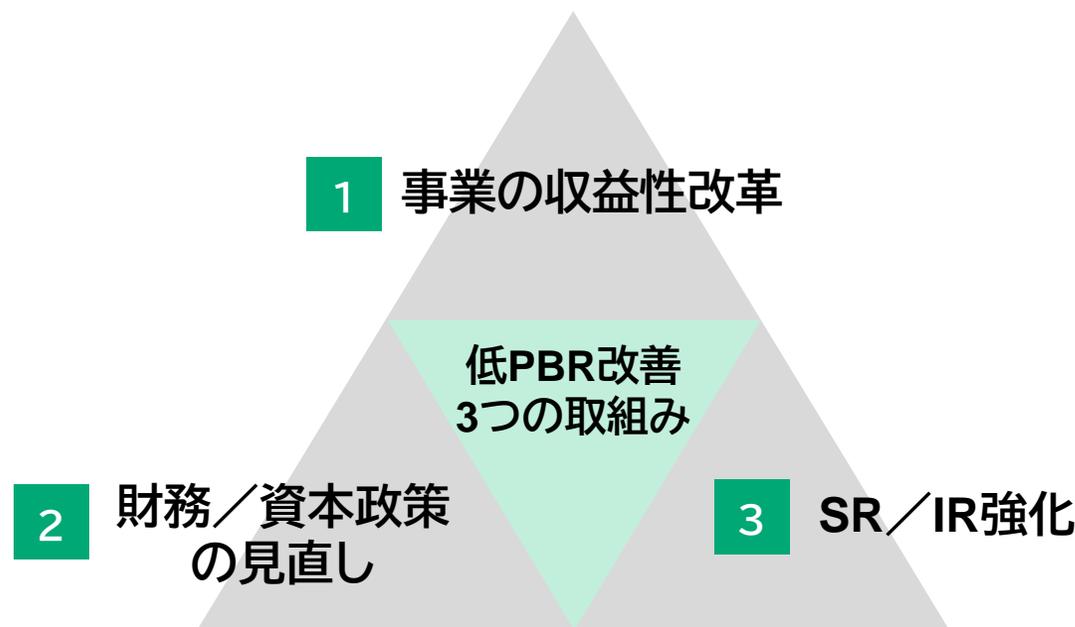
重点目標

ROE = 安定的に **10%以上**

売上高	750 億円（540億円）	規模より事業PF変革を重視
営業利益率	10% 以上（6.5%）	高付加価値事業に傾注
ROE	10% 以上（8.6%）	株主資本コスト*1を安定的に上回る
ROIC	8% 以上（5.8%）	WACC*2を安定的に上回る
DOE	3% 以上（2.5%）	2~3年以内に達成を目指す
PBR	1 倍以上（0.57倍）	早期達成を目指す

低PBR改善に向けた取り組みの基本方針

3つの大きな施策に取り組む

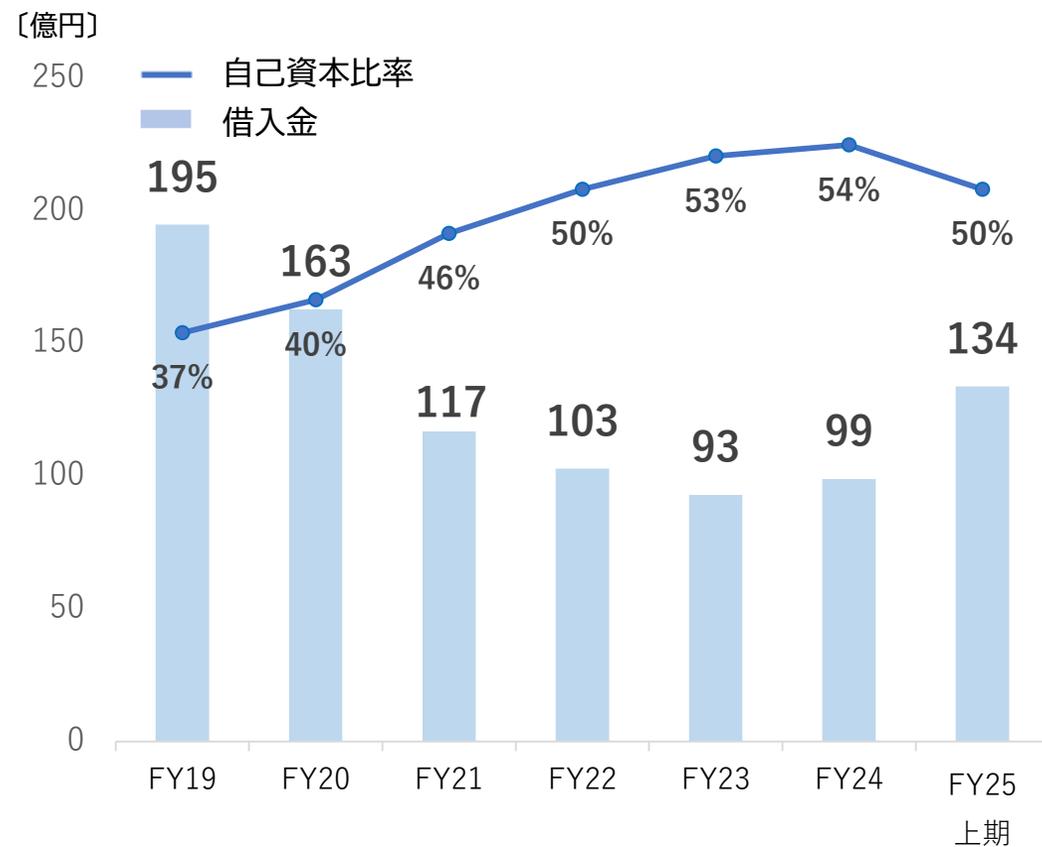


※1 当社の株主資本コストは約8%と推定 ※2 現状のWACCは約6%と推定、負債コストは今後上昇すると想定

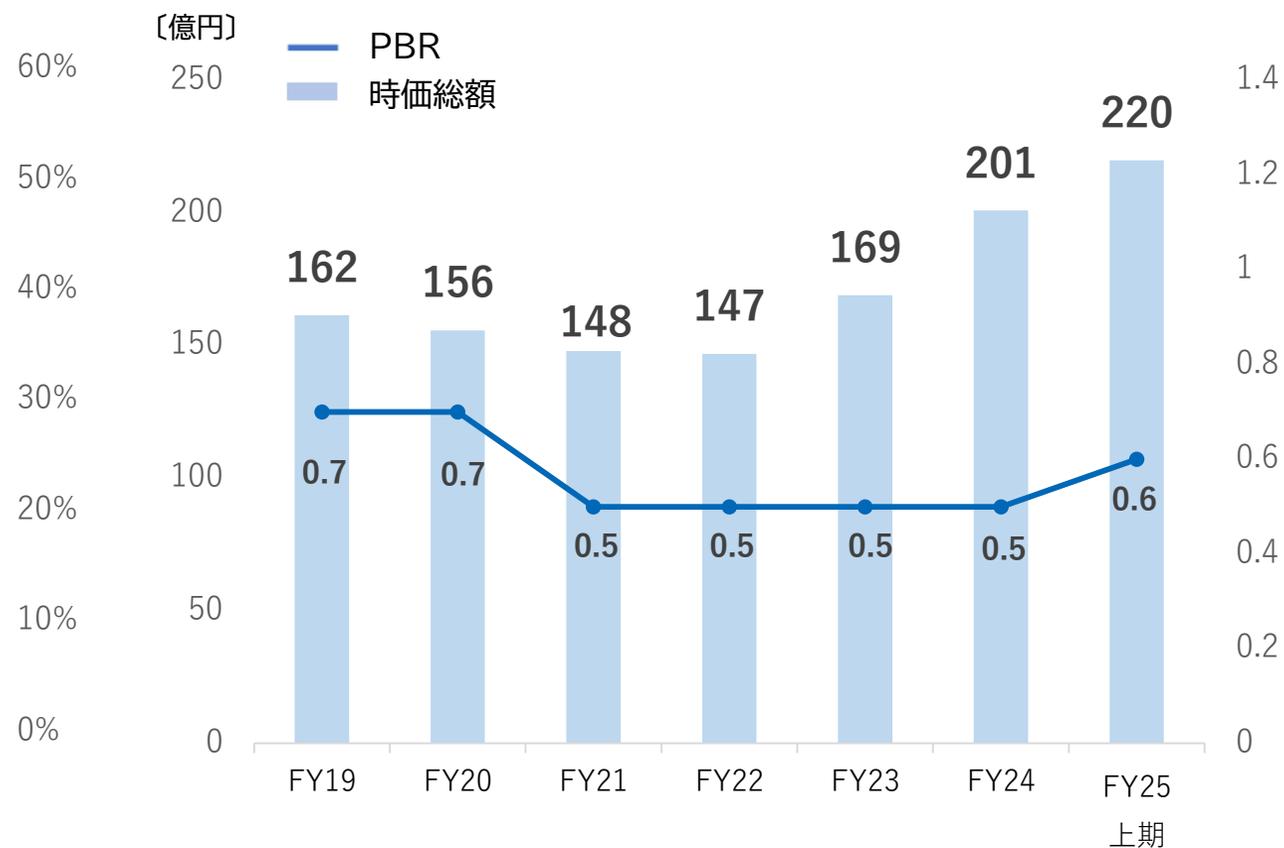
1. 現状認識と評価

- 事業の収益性改革や配当方針変更によるPBR向上を推進中
- PBRは上昇傾向も1倍未満であり、引き続き収益性の向上と市場から評価される取り組みの推進が必要と認識

自己資本比率と借入金の推移(2019~2025年上期)



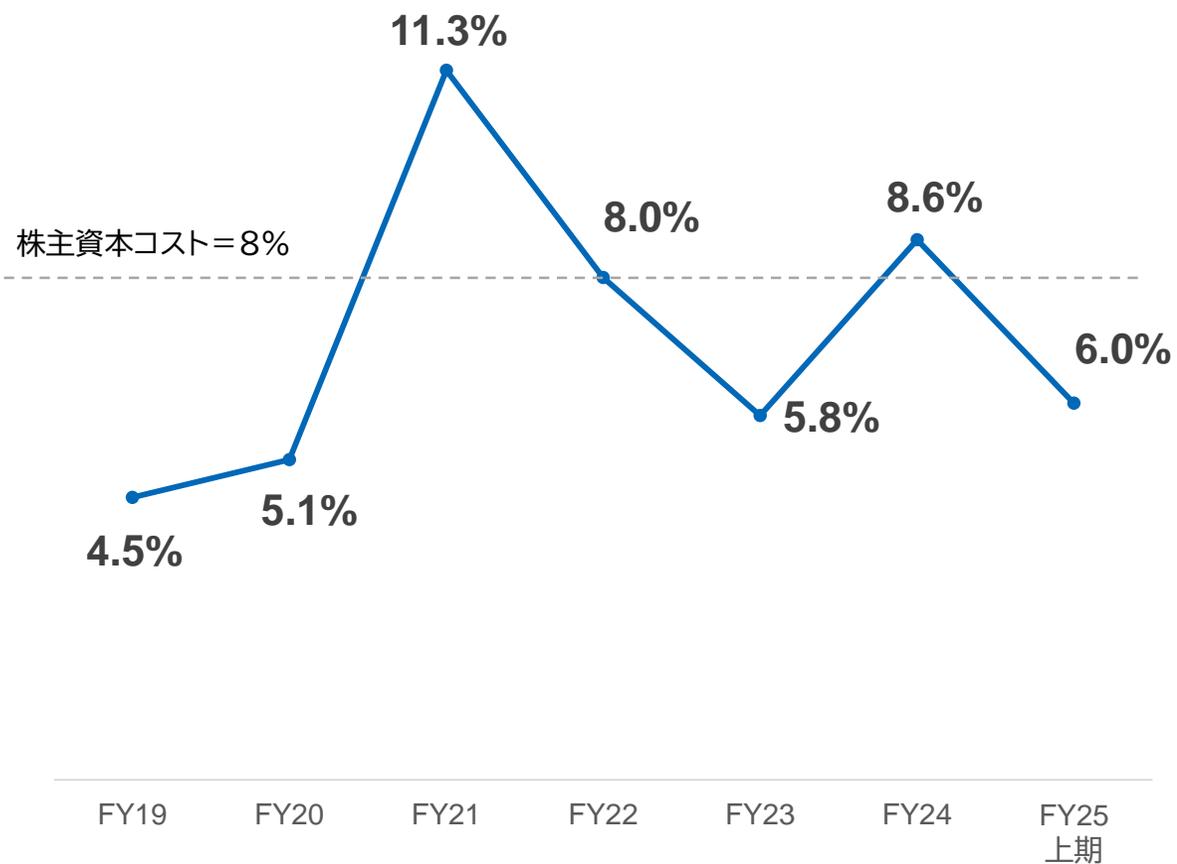
PBRと時価総額の推移(2019~2025年上期)



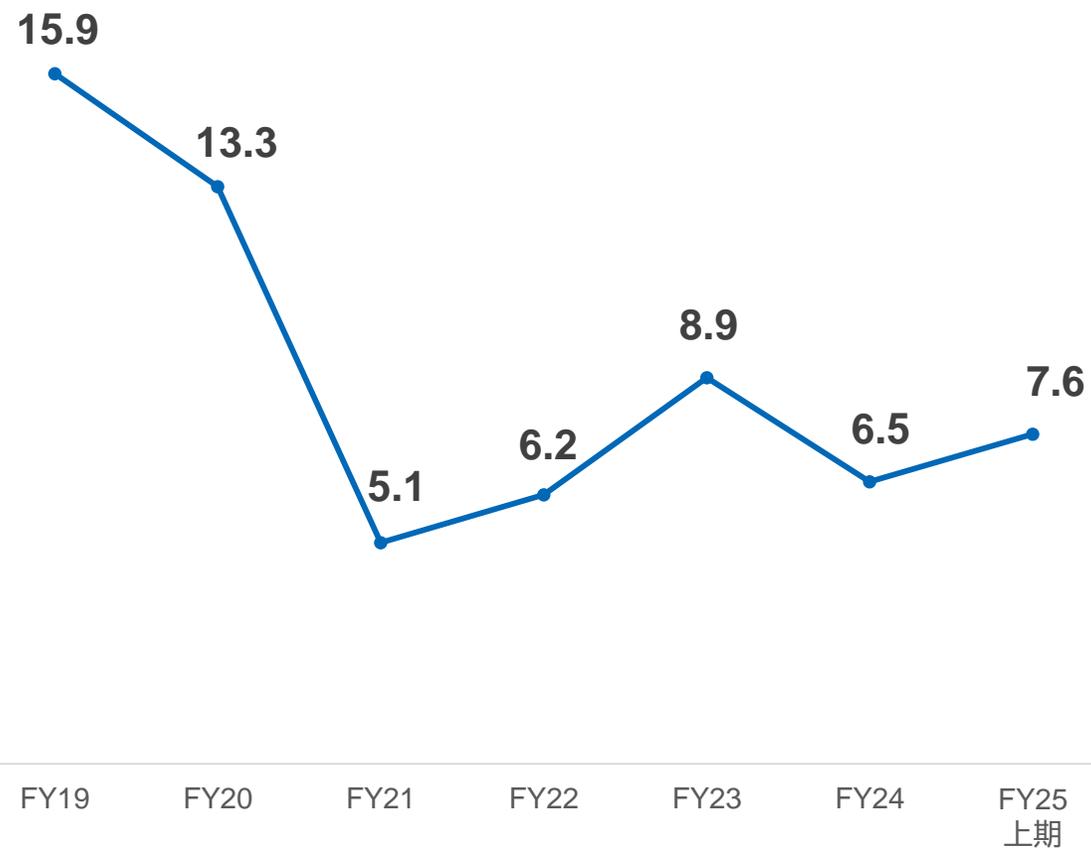
1. 現状認識と評価

- 安定的にROE10%以上の体質に向けて取り組み中
- 財務レバレッジを効かせた成長投資により、中長期目線での事業強化を実施中

ROEの推移(2019~2025年上期)



PERの推移(2019~2025年上期)



2. 取り組み方針と進捗状況

取り組み（2024年7月公表時より変更なし）	進捗状況
<h3>1. 事業の収益性改革</h3> <ul style="list-style-type: none">高収益×成長領域への集中と積極投資<ul style="list-style-type: none">化粧品事業拡大・更なる収益性向上のための新工場建設化学品事業EHD集中戦略の継続推進低収益事業の見直し	<ul style="list-style-type: none">化粧品事業の拡大<ul style="list-style-type: none">新工場 2025年4月着工EHD集中戦略の推進による利益率向上<ul style="list-style-type: none">EHD売上高比率 2019年30%→2025年上期45%営業利益率 2019年3.0%→2025年6.3%
<h3>2. 財務／資本政策の見直し</h3> <ul style="list-style-type: none">自己資本のコントロール財務レバレッジを効かせるWACCの最適化不要資産の整理・圧縮	<ul style="list-style-type: none">財務レバレッジを効かせた成長投資<ul style="list-style-type: none">シンジケートローン組成(140億円)不要資産の整理・圧縮<ul style="list-style-type: none">NICCA USAでの土地売却
<h3>3. SR／IR強化</h3> <ul style="list-style-type: none">株主還元方針の見直し<ul style="list-style-type: none">安定配当方針に加えDOE目標を導入株主及び投資家との対話強化	<ul style="list-style-type: none">1株当たり年間配当金<ul style="list-style-type: none">2019年16円→2025年予想60円個人投資家向け会社説明会を充実 他

2. 取り組み方針と進捗状況(化粧品新工場)

- 2027年の本格稼働に向け、2025年4月に着工。化粧品事業の拡大とEBITDAでの成長を加速
- 資金調達には総額140億円のシンジケートローンを契約。財務レバレッジを効かせた事業拡大を目指す



製造キャパシティ3倍

自動化による人時生産性1.5倍

CO2排出削減など環境対応工場

本格稼働	2027年	投資規模	約195億円
建設予定地	福井県福井市稲津町・ 荒木新保町 (北陸道福井ICより0.5km)	補助金上限額	49億 9,991万円 (補助率1/3)
面積	土地/39,772㎡ 建物/23,000㎡ (延床面積)	資金調達	総額140億円の シンジケートローン

※1 現時点での予定。補助金交付額は補助対象事業完了後の検査等結果により変動可能性あり

※2 補助事業名称: 中堅・中小企業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金) / 対象経費: 建物、設備費、およびシステム購入費等 / 対象事業完了時期: 2026年12月

2. 取り組み方針と進捗状況(SR/IR強化)

- 積極的な対話と開示情報の充実化を図ることでIR活動を強化

積極的な対話



開示情報の充実化

■ 個人投資家説明会の開催

- 当社社長より、事業内容や成長戦略について説明

2024年8月29日	大和IR主催 個人投資家向けオンライン説明会
2024年10月2日	名古屋証券取引所主催 名証IRセミナー in 名古屋
2024年11月11日	野村IR主催 個人投資家向けWEBセミナー
2025年8月23日(予定)	ログミー社主催 個人投資家向けオンラインIRセミナー
2025年9月4日(予定)	リンクスケジュール社主催 個人投資家向け説明会(オンデマンド配信)

■ 機関投資家との対話強化

■ IRサイトリニューアル(2025年2月)

- 「日華化学って、どんな会社?」「実は身近なNICCAの技術」「当社の強み」「経営陣の想い」など、コンテンツを充実



■ スポンサーリサーチレポート情報充実(2025年7月)

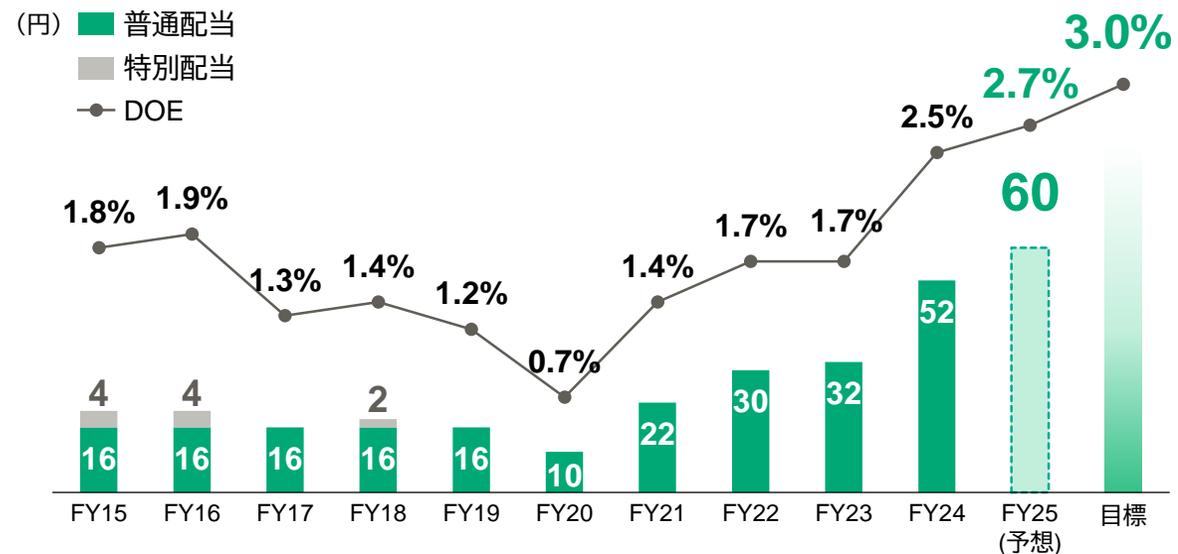
- ・ストラテジーアドバイザーズ社が執筆を担当
- 英文開示資料の強化

2. 取り組み方針と進捗状況(株主還元方針)

- 2025年12月期通期配当予想は60円(前年同期比+8円)、DOE2.7%(同+0.3ポイント)で5期連続増配
早期のDOE3.0%を目指す

	変更前	変更後 (2024年7月31日)
基本方針	安定配当	安定配当+累進配当
目標水準	配当性向30%を目安	2~3年以内に DOE3% を目指し、 その後も高めることを継続検討

配当の状況



株主優待制度

自社のヘアケア・スタイリング商品の中から指定金額以内で自由選択



配当+株主優待利回り **5.64%**
(2025年6月30日時点、500株保有の場合)

輝け、カガクで。

Activate Your Life

お問い合わせ先

日華化学株式会社 IR担当

 (0776)25-8584(直通)

 ir@niccachemical.com

この資料には、2025年7月31日時点の将来に対する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。

経済情勢の変動などに伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。